

使用上のご注意

- 光源として高輝度LEDを使用しています。光源部(ライトバー)を長時間直視しないでください。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用時、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは耐用年限が短くなります。
- LED素子にはバラツキがあるため、同じ品番のライトバーでも光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- 電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。予めご了承ください。
- ライトバーの品種により始動時間が異なる場合があります。
- 点灯直後、消灯直後にプラスチックの伸縮によるきしみ音が発生する場合がありますが、故障や異常ではありません。静かな環境でご使用の場合、きしみ音が気になる場合があります。この様な場合は直管LED等のプラスチック製カバーのないタイプをお勧めします。
- ライトバーは温度変化に合わせて伸縮する構造となっています。振動や風によって、がたつき音が発生する場合がありますが、故障や異常ではありません。

保証について

- 保証について・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品・・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。の保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ

- 器具の清掃について・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

警告

- 感電のおそれあり。お手入れ時は、必ず電源を切ってください。
- パネル破損のおそれあり。ライトバーのパネルは樹脂製です。取扱いに注意してください。
- やけどのおそれあり。点灯中や消灯直後はライトバーや その周辺をさわらないこと。

■ 定格

長さタイプ	40形								
明るさタイプ	6900lmタイプ			5200lmタイプ			4000lmタイプ		
定格電圧	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
入力電流	0.449A	0.222A	0.185A	0.338A	0.169A	0.136A	0.278A	0.138A	0.114A
消費電力	43.1W			32.5W			26.7W		

長さタイプ	40形								
明るさタイプ	3200lmタイプ			2500lmタイプ			2000lmタイプ		
定格電圧	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
入力電流	0.213A	0.105A	0.088A	0.169A	0.085A	0.070A	0.133A	0.068A	0.056A
消費電力	20.6W			16.3W			13.1W		

- リサイクル 照明器具を廃棄する場合は、法に基づいて適切に処理してください。

パナソニック エレクトリックワークス株式会社 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>
0120-187-441 (フリーダイヤル) 【受付時間】月～土/9:00～18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になります。
0120-872-460 (FAX)

Panasonic®

防湿・防雨用一体型LEDベースライト

施工説明書
取扱説明書

保管用

< 40形 >

適合ライトバー	品 番	
	亜鉛鋼板製	ステンレス製
6900lmタイプ	NNW (H) 4610EN/W/V/L/T	NNW (H) 4611ENZ
5200lmタイプ	NNW (H) 4510EN/W/V/L/Z	NNW (H) 4511ENZ
4000lmタイプ	NNW (H) 4410EN/W/V/L/Z	NNW (H) 4411ENZ
3200lmタイプ	NNW (H) 4310EN/W/V/L/Z	NNW (H) 4311ENZ
2500lmタイプ	NNW (H) 4210EN/W/V/L/Z	NNW (H) 4211ENZ
2000lmタイプ	NNW (H) 4110EN/W/V/L/Z	NNW (H) 4111ENZ

適合本体	品 番	
	埋込型	埋込型
	亜鉛鋼板製	ステンレス製
下面開放型 W130	NNWK(H)41713	NNWK(H)41813
下面開放型 W220	NNWK(H)42722	NNWK(H)42822

- 上記 () 内は加工品番です。以降、加工品番の記載を省略します。
- 本照明器具はパナソニック製防湿型・防雨型一体型LEDベースライト専用の器具本体と防湿型・防雨型ライトバーとの組合せで性能を満足します。
- 適合本体と適合ライトバーの組合せは承認図・カタログを参照してください。
- ステンレス製の本体には、ステンレス製のライトバーをご使用ください。

下記組合せは、公共施設用照明器具型番となります。

器具タイプ	公共施設用照明器具型番	ライトバー品番	本体品番
下面開放型 W220	LRS3MP/RP-4-46	NNW4511ENZ	NNWK42822
	LRS3MP/RP-4-62	NNW4611ENZ	NNWK42822
下面開放型 W130	LRS1OMP/RP-4-21	NNW4211ENZ	NNWK41813
	LRS1OMP/RP-4-27	NNW4311ENZ	NNWK41813
	LRS1OMP/RP-4-44	NNW4511ENZ	NNWK41813
	LRS1OMP/RP-4-58	NNW4611ENZ	NNWK41813

(防湿型・防雨型) ・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

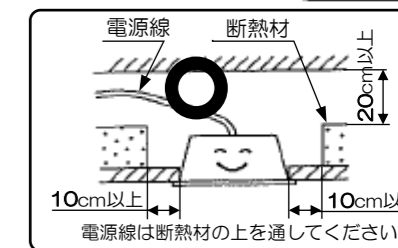
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- ライトバーを単独で使用しない。必ずパナソニック製防湿型・防雨型一体型LEDベースライト専用の器具本体と防湿型・防雨型ライトバーの組合せで使用。落下・感電・火災の原因となります。
- 施工は、施工説明にしたがい確実に施工。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。火災の原因となります。
- 水平天井埋込専用ですので、壁取付けや天井直付けはしない。落下・感電・火災の原因となります。
- 本体、ライトバーを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ライトバーのパネルは樹脂製のため、取扱いに注意。破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ライトバーが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 浴室などの湿気の多い場所で使用しない。感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）、周波数で使用する。指定外の電源電圧・周波数で使用すると感電・火災の原因となります。
- 電源線の接続後の絶縁・防水処理（融着テーピング等）は確実に施工。感電・火災の原因となります。
- 単線とより線の直接接続（ねじり接続等）はしない。必ず専用工具で圧着する。火災の原因となります。



注意

- 周囲温度は、-10～35℃で使用してください。火災や耐用年限が短くなる原因となります。
- 軒下など雨線内で使用できます。ただし、風の強い場所、業務用浴室やサウナなどの常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、屋内プールなどの塩素雰囲気さらされる場所、振動の強い場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- エアコンの吹き出し口の冷風が直接当たらない位置に器具を設置してください。感電・火災の原因となります。
- 器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。（一部の食品や薬品、紙類、車の排気ガスには硫黄成分が含まれます。）
- ライトバーのパネルはポリカーボネート製のため、直射日光の当たる場所や蛍光灯が近接する場所などの紫外線の多い場所、ヘキサナやアセトンなどの有機溶剤が使用される場所では使用しないでください。パネルの劣化・破損の原因となります。
- 器具の取付け、取外しは手袋など保護具を使用してください。ケガの原因となります。
- 直射日光の当たる場所には設置しないでください。過熱による故障・耐用年限が短くなる原因となります。

取説No. NNWK41713-T8

施工上のご注意

- 耐用年限が短くなる原因となりますので、直射日光の当たる場所に設置しないでください。
- 殺菌灯と併用する場合は、殺菌灯がカバーに当たらないように設置ください。カバー劣化の原因となります。

各部のなまえと取付方法

警告

- 施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると、**落下・感電・火災の原因となります。**

品番	埋込穴寸法	ボルトピッチ
NNWK41713	130x1250	600・800
NNWK41813		
NNWK42722	220x1250	
NNWK42822		

1. 取付前の確認

- 既設器具取替えの場合、周辺機器の電気容量を確認する。**不備があると感電・火災の原因となります。**
- 器具質量(4.0kg：NNWK42722+ライトバーの場合)に十分耐えるよう、取付ボルト取付部の強度を確保する。
- 取付ボルトは、W3/8または、M10を使用する。**不備があると器具落下の原因となります。**

2. 埋込穴の開孔

- 埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく

3. 本体の取付

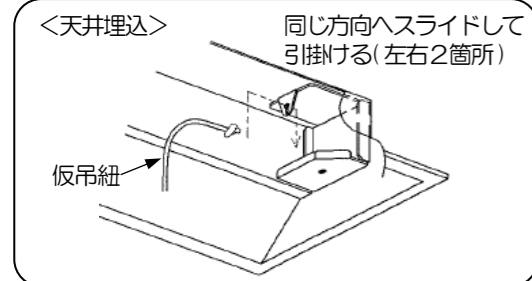
- 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。電源プッシングがついていない電源穴を使用する場合は、必ず電源プッシングを付け替えてください。



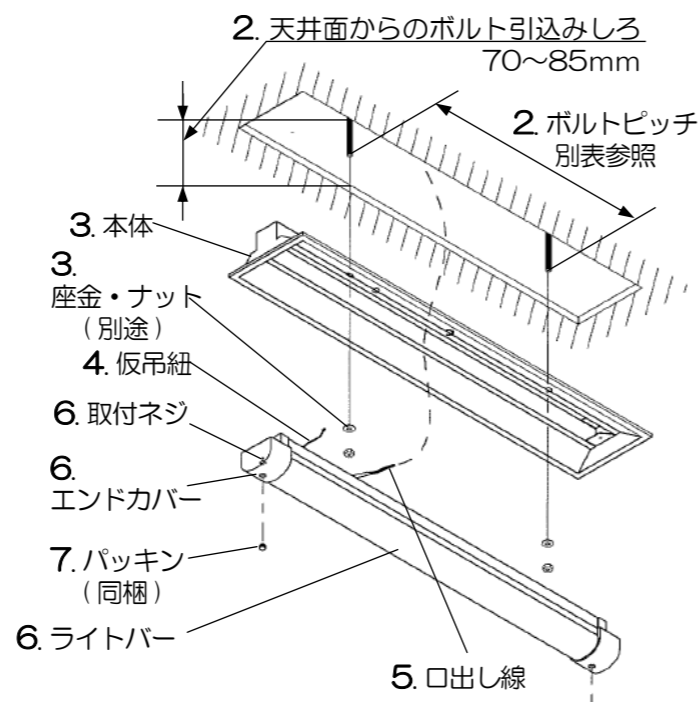
- 本体を取付ボルトに確実に取付ける。(推奨トルク：1.5N・m)
- 口出し線を座金やナットで挟み込んでいないか確認する。**不備があると器具落下・感電・火災の原因となります。**

4. 仮吊紐の取付

- 仮吊紐を本体のダルマ穴に引っ掛ける。(2箇所)**取付けが不完全な場合、ライトバー落下の原因となります。**

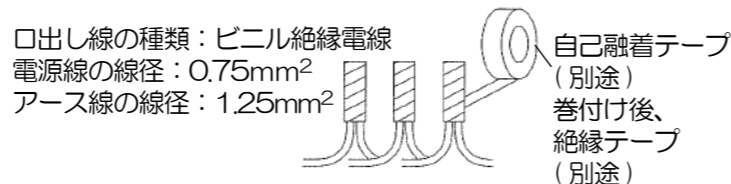


※NNWK42722+ライトバーの例で説明しています。
 • 器具の取付け、取外しは手袋などの保護具を使用する。**ケガの恐れがあります。**



5. 電源線・アース線の接続

- ライトバーから出ている口出し線と電源線・アース線をスリーブ等で確実に接続し、自己融着テープ、絶縁テープで、確実に絶縁・防水 処理を施す。
 *防湿・防雨型のため、接続部は外部からの完全な絶縁・防水処理が必要です。

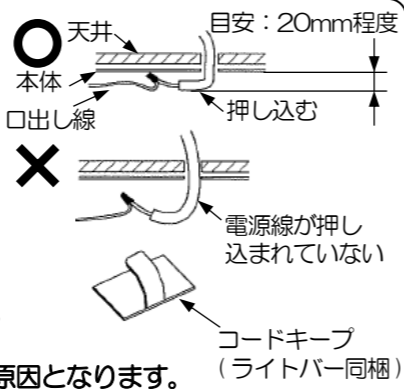


- D種(第3種)接地工事が必要。
- 口出し線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および同解釈第12条にしたがうこと。

警告 接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

注) 電源線接続後、余分な電源線は、ライトバーとの当たりを防ぐため電源穴へ押し込むか、本体側へ電源線を押しつけて処理すること。ライトバーが垂れ下がり、本体とライトバーの隙間の原因となります。

注) 本体とライトバーとの電線の挟み込みを防止するため、コードキープ(ライトバーに同梱)を使用して、口出し線を垂れ下がらないように貼付けしてください。**不備があると、感電・火災の原因となります。**



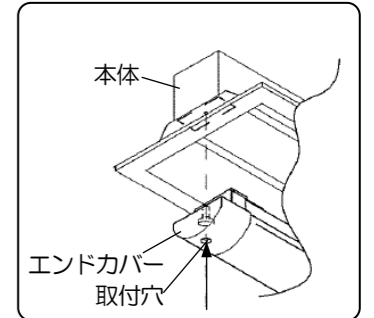
3ページにつづく

各部のなまえと取付方法

2ページにつづき

6. ライトバーの取付

- エンドカバーの取付穴よりプラスドライバー等の工具で取付ネジを確実に本体に取付ける。(推奨トルク：1.0N・m)
- 取付ネジはステンレス製です。電動工具で締付けると「焼付き(かじり)」を起こすことがありますのでご注意ください。
 <電動工具使用時の注意点(設定値)>
 回転数：380回転/分以下(低速)
 締付トルク：1.0N・m
 取付ネジは垂直に締め込むこと。
取付けが不完全な場合、ライトバー落下の原因となります。



7. パッキン(ライトバー同梱)の取付

- パッキンは意匠上、取付穴を隠すためのものです。必要に応じてご使用ください。
- ご使用の場合は、パッキンをエンドカバーの穴に奥まで差し込むこと。**取付けが不完全な場合、パッキン落下の原因となります。**
 注) 食品工場等、パッキンが万一落下すると、不具合が生じるような場所にはパッキンを取付けしないでください。



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 必ずパナソニック製防湿型・防雨型一体型LEDベースライト専用の器具本体と防湿型・防雨型ライトバーとの組み合わせで使用する。**落下・感電・火災の原因となります。**
- 本体、ライトバーを分解、改造しない。**落下・感電・火災の原因となります。**
- ライトバーのパネルは樹脂製のため、取扱いに注意する。**破損によるケガの原因となります。**万一、破損した場合、すぐに電源を切り、交換してください。
- ライトバーが破損した状態で使用しない。**落下・感電・火災の原因となります。**
- 万一、煙が出たり、異様な臭いがあるなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、**感電・火災の原因となります。**
- ライトバーを取外す場合は、必ず電源を切る。**感電の原因となります。**

注意

- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。**変色、変質、強度低下による破損の原因となります。**水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には耐用年限があります。設置して10年(※)経つと外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。LED光源は光束維持時間が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは耐用年限が短くなります。1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
 (チェックシート番号：CLX2021JA) 点検せずに長時間使い続けるとまれに**落下・感電・火災に至る場合があります。**点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用すると、**落下・感電・火災に至る場合があります。**

- LED照明器具の光束維持時間は、40,000時間(光束維持率85%)です。